

エキマチコンシェル NEWS

VOL. 3

2013年9月発行：エキマチコンシェルコーディネーター

●養成講座第3回目。エキマチコンシェル、これからが本番です！

9/1(日) 第3回 エキマチコンシェル養成講座が開催されました。全3回の講座の最終回となる今回の講座では、まず前回のエキマチ下関見学ツアーを踏まえ、「エキマチの好きなところ／エキマチの使いこなしアイデア」をグループ内で出し合い発表しました、続いての講座「情報を発信してみよう！」では、現在のメディア環境の仕組みや、facebookを使って共感の輪を広げ、コミュニティを作っていく方法を学びました。

- 【日 時】 2013年9月1日(日) 13:30 - 16:30
【講 座】 ■開会の挨拶
■ワークショップ(エキマチの好きなところ、エキマチの使いこなしアイデア)
■講座「情報発信をしてみよう！」
■まとめ
【会 場】 シーモール est 2F 会議室
【参加者】 計 28名
エキマチコンシェルメンバー、周辺施設のみなさん、市役所、商工会議所のみなさん、ほか
【講 師】 中村 伸一氏

エキマチ下関を盛り上げるぞー！おー！元気な笑顔で次のステップへ。



●ワークショップ「エキマチ下関の好きなところ／使いこなしアイデア」

主な意見

好きなところ、すごいところ、魅力

- ・人通りが多く、交通の拠点である。
- ・屋上庭園が気持ちいい
- ・落ち着いた穏やかな雰囲気がある
- ・一か所ですべてそろうコンパクトなまち
- ・人工地盤に広いスペースがある

and more.....

エキマチの使いこなしアイデア

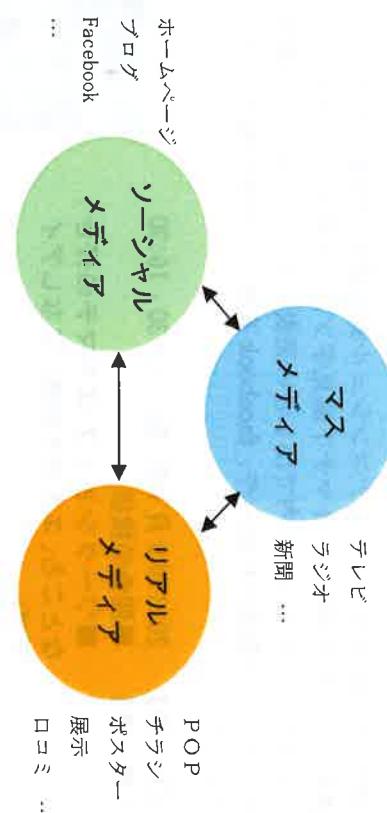
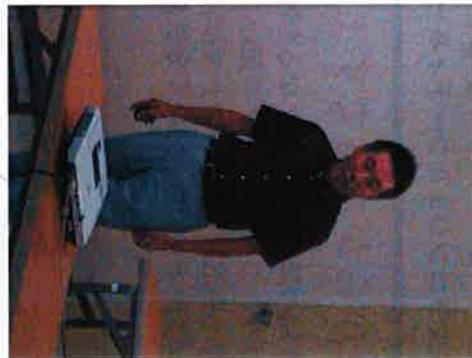
- ・ピクニック
- ・子供たちが楽しめるイベント
- ・屋外での演劇
- ・コンサート・演奏会
- ・オープencフェ

and more...

●情報を発信してみよう！

●メディア・トライアングル

私たちの周辺は、様々なかたちの「メディア」であふれています。いくつかの情報発信を組み合わせると、より効果的に情報を届けることが出来るのです。



●コミュニティの役割と、プロセスプロモーション

報発信の際に重要なのが「コミュニティ」です。情報を必要としているコミュニティやそのコアとなる人との確に発信してゆくことで、同じ価値観や共感を呼ぶ人たちの輪を広げてゆくことが出来ます。人の行動へ影響を与える人のこと、「インフルエンサー」をとよびます。共感を持ってもらうために大切なことは、物事が出来上がってゆく、動いてゆく「プロセス」をみせることです。関わる人たちの表情や顔が見えることで、情報への共感と信頼性は増してゆきます。



●facebookページ（コミュニティ）の利用

講座の終わりにみんなでfacebookに登録し、友達になりました。エキマチfacebookグループページも登場。今後、情報共有や発信に利用していきましょう！



●養成講座全3回の感想

皆さんの中へあつい思いをきいて、街への思いが少しあった。活動はとても貴重（人も企画も）だと思うので、どんどん拡大しそうな気がします。

何かがうざきだしで、やんうれしいで、私もその中で、役割をはつきり今までたくさん得た。シズ普段意識なく、ソーシャルメディアに、ヨーリーを取つて、から積極的にうつた。物見など角度が大きかったです。

もつとたくさん情報をケタに、ヨーリーを取つて、から積極的にうつた。物見など角度が大きかったです。

考えたこと、思つたことを口に発表させられ、ドギマギしながらも何とかなった。